



シルバーパス
負担軽減

9月からも1,000円ですえおき

住民税の定率減税廃止で、都民546万人が総額で1,088億円の増税になり、自治体の窓口で14万件以上の問い合わせが殺到しています。

「とても払えない」など都民の怒りは日々広がっています。年金収入が変わらないのに住民税が非課税から課税となったうえ、連動してさまざまな負担増がおしよせる高齢者が続出しています。

この状況のもとで、都議団は代表質問で、「住民税が課税になった人のシルバーパスは、1,000円にすえおく特別措置を今年度も継続するよう」求めました。再三の訴えに都は、今月、9月以降も1,000円のパスを引き続き発行すると表明しました。(注 今年3月までに1,000円のパスを取得した方)



この措置を利用者・都民に周知すべしとの求めに、広報『東京都』8月号、区市町村の広報紙、バス車内へのポスタ-掲示などでお知らせすることが明らかになりました。

都議団は、さらに所得に応じて3,000円などのパスを導入して負担を軽減することを求めています。

南烏山に超高層住宅計画 環境守れと都に交渉

甲州街道に面した南烏山4丁目で、「芦花公園プロジェクト」と称して、12階建て1棟、10階建て3棟、9階から5階建て5棟の大規模な集合住宅計画が業者から出されています。区の地区計画をも無視した計画で、住民から見直しの声が上がっています。

都が建設を許可すると、区民が安心して通行している水路がなくなるなど、周辺環境悪化は必至です。6月末、私と里吉区議、



住民のみなさん一同とともに東京都に業者への毅然とした指導をおこない、住民への説明もないまま許可を出さないよう要請しました。